

3年次の科目選択は適切か？

仮登録清書の締め切りが迫っています。丁寧に選択することができているか、もう一度確認しましょう。

大学入試の流れは裏面にありますので、わからない言葉があったら確認しましょう。

チェック1 その科目選択で、第一志望を受験できるか？

国公立大受験の場合、一般選抜(推薦ではないもの)での受験機会は、前期試験と後期試験の2回です(公立大は後期ではなく中期)。それぞれ原則、「共通テストの受験+大学個別の二次試験の受験」の両方が必要です。二次試験の内容は前期試験と後期試験で異なり、例えば「前期は教科の試験、後期は小論文」「前期は共通テストのみで判断、後期は教科の試験」などのパターンがあります。後期試験は実施大学が年々減少しているため、自分が受験する年度の情報が必要です。

共通テスト受験の注意

◆ 理科と地歴公民(社会)は、どれで受験したいのか。どれで受験することができるのか。

(国公立の場合は原則、「理系だと、理科2つ分&地歴公民1つ分」「文系だと、理科1つ分&地歴公民2つ分」と言われますが、例外はたくさんあります)

◆ 理系の人の理科は「専門理科」ではなく「理科基礎」を選択すると、大学の選択肢が狭くなるが、大丈夫か。

(例：室蘭工業大の場合は基礎理科でも受験できますが、北大総合入試理系の場合は専門理科が必要)
(ただし、専門理科よりも理科基礎の方が、点数を取れる人がいることも事実。どちらを選ぶか悩みどころ)

◆ 理科を「専門理科1科目」+「理科基礎2科目(1科目相当)」で受験する場合、同一科目での受験はできるか。

(大学によっては同一名称である「物理」「物理基礎」の両方を受験できる場合もありますが、多くはありません)

◆ 地歴のA科目を選択すると、大学の選択肢が狭くなるが、大丈夫か。

(例：室蘭工業大や小樽商科大の場合は地歴A科目受験可ですが、北大や北海道教育大は不可)

◆ 公民を受験するなら、「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」の、どれか。

(北大レベルの大学なら、「倫理、政治・経済」しか受験できない場合があります)

◆ 医療系受験の場合、共通テストの受験科目は大学によって大きく異なるが、本当にその科目選択が良いのか。

(教科科目を少なくし過ぎたり、軽いものに逃げたりすると、他の大学を受験できなくなる可能性が高いです)

◆ 総合型選抜や学校推薦型選抜を視野に入れている人は、一般選抜まで走り切ることができるか。

(推薦などで不合格の場合は、一般選抜を受験しなければならないことを忘れない)

二次試験受験の注意

◆ 受験科目を調べているか。

(小論文や面接が課される場合もあります。数IIIが必要であることを忘れている場合が多いです)

◆ 科目選択「小論文対策」は必要か。

(二次試験のほか総合型選抜や学校推薦型選抜で、小論文が必要な場合と必要ではない場合の両方があります)

(自分の受験に本当に必要かどうか、入試要項で調べましょう)

チェック2 その科目選択で、受験予定校は全て受験できるか？

国公立大志望の多くの受験生の戦略は、「国公立大は前期試験も後期(中期)試験も受験するが、現役合格を目標とするなら、確実に受験できる私立大を複数校受験する(滑り止め)」。学問分野を決めかねて、科目選択の志望校欄には複数の学部を記入している人もいますが、記入した全ての学校について、自分の科目選択で受験できるかどうか、調べましょう。

～志望校欄記入のポイント(偏差値の高いものから順番になることが多い)～

- ① 行きたいなと思っている学校(志望校)を順番に書く
- ② 行きたいなと思っている学校の(志望校)あとに、滑り止めの学校(併願校)を書く

オープンキャンパスは行くもんだ！

そろそろ各大学(短大、専門学校)のオープンキャンパス情報が出てくる時期です。まだ志望校を決めることが出来ていない人。「あこがれ」や「うわさ話」だけで志望校を決めようとしている人。オープンキャンパスで、以下のよなことを聞いてみては？職員の方だけでなく、大学生ともお話しすることができるかもしれません。

□■□オープンキャンパス情報は……□■□

「テレメール進学サイト オープンキャンパス検索」「河合塾 オープンキャンパス検索トップ」で検索！
(近日中にオープンキャンパスに関する資料を配付予定)

「私立大は値段が高いと聞くけれど、免除や減額になる制度はありますか？」

「卒業生の就職先ってどんどころですか？就職に関するサポートはありますか？」

「一人暮らしの学生は、どのようなところに住んでいますか。アルバイトなどしていますか。」

「国公立大か私立大か、専門学校か悩んでいるが、どのような点で他と違うと思いますか？」

チェック3 その科目選択は、自分で決定したものか？

みなさんの周りには、科目選択に関して助言をしてくれる人がたくさんいると思います(見ていて不安だから)。しかし、受験するのは誰？その受験は誰の人生のもの……？「先生が」「先輩が」「親が」ではなく、「自分が」進路(新路)選択、科目選択を行きましょう。先生方や先輩、周りの大人の価値観や情報が古い可能性、誤っている可能性も大いにあります。

□■□受験科目の調べ方は……□■□

パスナビなど「誰かがまとめてくれた資料」ではなく、大学、短大、専門学校のHPで調べなければ、情報が古い場合が多くあります。「学校名 入試要項」で検索すると出て来るはずですよ。

※ここに載っている情報も、みなさんが受験する頃には古くなっています。

□■□学費の調べ方は……□■□

「大学進学 学費ナビ」で検索！学校間比較もできる、とても便利な学費シミュレーションツールです。

科目選択本登録締め切り10月末！